

INFO-HIRO-21

第480号 2019年9月2日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

「第21回 青森継続看護研究集会」開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科 地域保健医療教育研究センターでは、「子どもが医療的ケアを受けながら家族とともに安心して暮らすための支援」をメインテーマとした教育講演及び交流集會を下記のとおり開催いたします。どなたでも参加できます。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 令和元年9月14日（土） 13:00～17:00
2. 会 場： 弘前大学医学部保健学科 第63講義室
青森県弘前市本町66-1
3. 参加費： 無料（事前申込としておりますが、当日参加も大歓迎です）
4. プログラム：
 - 教育講演「青森県における医療的ケア児支援体制構築の現状と課題」
講師：網塚 貴介 氏（青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 成育科）
座長：高橋 徹 氏（弘前大学大学院保健学研究科 教授）
 - 交流集會「気管切開児の保育園通園が可能となった事例から」
ファシリテーター：奥寺 さおり 氏（八戸市立市民病院 小児看護専門看護師）
指定発言者：
石田 紋子 氏（訪問看護ステーションケアポート 看護師）
木村 いち子 氏（八太郎山療護園 相談支援専門員）
佐藤 誠子 氏（下田こども園 看護師）



※この事業は、公益社団法人青森医学振興会の助成を受けて開催します。

【問い合わせ】弘前大学大学院保健学研究科 山田基矢

TEL : 0172-39-5951 FAX : 0172-39-5908

E-mail : yama3010@hirosaki-u.ac.jp

専門家集団「らの会」による士の付く仕事博覧会—実は身近な専門家に聞く資格の取り方・利用の仕方—

専門家集団「らの会」は、弘前市内在住の専門性を持った人たちなどが集まって、地域貢献として相談会や講演会などを行っているボランティアグループです。その専門家集団「らの会」が、いわゆる「士業」の仕事内容や資格取得の方法などを地域の皆さんに知ってもらいたいという思いから、「仕事博覧会」を開催します。どんなトラブルが起きた場合にどこに相談すればいいかを知るために、あるいは将来何かの資格を取りたいと思っている人は、どんな資格をとればどんな仕事ができるかを知るために、是非皆さんご来場ください。誰でも気軽に参加できます。

1. 日 時 : 2019年9月29日(日) 10:00~15:30
2. 場 所 : ヒロロ3階 多世代交流室1, 2, B
3. 対 象 : 本学教職員, 学生, 一般の方等どなたでも (参加無料)
※事前申し込みは不要です。
4. 内 容 :

(1)士の仕事ってどんな仕事? (専門家それぞれの仕事内容の紹介)

- 10:00 開場
- 10:30 開会 会場案内, メンバー紹介
- 10:45 「らの会」(プロボノ)について
- 11:00 公認会計士
- 11:30 税理士
- 13:00 社会福祉士・精神保健福祉士
- 13:30 宅地建物取引士
- 14:00 土地家屋調査士
- 14:30 司法書士
- 15:00 弁護士
- 15:30 閉会



(2)展示（士業バッジ比べ、DVD上映、申請・提出書類のひな型紹介・資格取得相談など）

5. 主 催：専門家集団「らの会」

学内問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部 平野 潔

電 話：0172-39-3199 E-mail：k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会主催 第4回放射線看護セミナー

「放射線診療における看護に必要な基礎知識」開催のお知らせ

放射線を用いる検査および治療は高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。看護師は臨床の様々な場で放射線診療を受ける患者の看護に携わっていますが、看護基礎教育や卒業後の継続教育においても、放射線に関する学習の機会は多くありません。本研究科博士前期課程では、平成27年4月より「放射線看護高度看護実践コース」を本学大学院に開設し、教育を開始しました。放射線や放射線防護に関する専門的知識を基盤とし、画像診断や核医学診療、IVR診療、放射線治療、さらには被ばく医療に関して高度な看護実践ができる人材育成を目指しております。また、放射線看護に関する様々な教育支援も行っております。

このような取組みの中、平成28年度から「放射線看護セミナー」を開催してきました。第4回となる今回のセミナーは、放射線看護に携わる看護師のために放射線の基礎を分かりやすく解説するとともに、放射線診療における看護師の役割について最新の知見をまじえて理解を深めることを目的としています。放射線看護高度看護実践コースの教育内容についても紹介します。なお、今年度からINE更新単位取得（5単位）の対象として認定されています。



1. 日 時： 令和元年10月12日（土） 13時30分～16時10分（質疑応答を含む）
2. 場 所： 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター（CIC東京）1階 国際会議室（東京都港区芝浦3-3-6）
3. テーマ： 「放射線診療における看護に必要な基礎知識」
4. 対 象： 放射線看護に興味・関心のある医療職者（先着80名程度）
※申込先着順で定員に達し次第、申し込み受付終了とさせていただきます。
5. プログラム：
13:30～13:35 開会の挨拶
13:35～14:35 教育講演1 ● 放射線看護のための「放射線・放射線防護の基礎」
弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢
14:35～14:45 休憩
14:45～15:45 教育講演2 ● 放射線被ばくについて考える：最新の知見をまじえて
埼玉医科大学国際医療センター 田中 淳司 先生
15:45～16:00 放射線看護高度看護実践コースの教育について
弘前大学大学院保健学研究科 井瀧 千恵子
16:00～16:10 閉会の挨拶
6. 参加費： 無料
7. 申し込み方法： Eメールによる事前申し込みとなります。

●下記URLから申し込み手続きを行ってください。

- ・被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP <http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/>
- ・お申し込み先メールアドレス：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

8. 申し込み締切： 令和元年9月23日（月・祝日）
申し込み受付が完了した旨をメールにてご連絡いたします。
お申し込み後1週間以内に確認メールが届かない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

9. 主催： 弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会

10. お問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）
電話：0172-39-5518 FAX：0172-39-5912
E-mail：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

令和元年度 弘前大学大学院保健学研究科

市民公開講座「足の科学からみたスポーツ障害の予防」開催のお知らせ

足は万病のもとといえます。スポーツでけがをしては、せっかく鍛えた成果を充分出せずに終わってしまいます。特に足はどのようなスポーツでも基本になるものです。そこで、昨年に引き続いて、足の機能や形態について科学的見地からスポーツ時の障害予防について講師がわかりやすく説明します。また、足の健康について実際に足部計測して相談にのります。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【日時】令和元年年10月26日（土）10：00～11：30

【場所】弘前大学50周年記念会館
岩木ホールAB（弘前市文京町1）

【対象】一般市民，スポーツ指導者，運動部員，保護者等

【参加費】無料（事前申し込み不要）

【内容】

講演「足の科学からみたスポーツ障害の予防」

講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 尾田 敦氏
足の健康相談コーナー

【主催】弘前大学大学院保健学研究科

【お問い合わせ先】

弘前大学大学院保健学研究科総務グループ

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

TEL：0172-39-5905 E-mail：jm5905@hirosaki-u.ac.jp



東北大学病院臨床研究推進センター支援とAMED 橋渡し研究支援事業説明会

& 医用機器開発に関するよろず相談会 開催のお知らせ（再掲）

日時 令和元年9月4日（水） 16：30～18：00

場所 弘前大学理工学部2号館2階 第11講義室

16:30～

CRIETOの支援体制とAMED橋渡し研究支援事業について

東北大学病院 臨床研究推進センター (CRIETO)

開発推進部門・知財部門

17:15～18:00

個別相談会 (※)

○東北大学病院 臨床研究推進センター (CRIETO)

開発推進部門 池田 浩治・門田 聡基, 知財部門 外越 康之

○弘前大学理工学研究科附属医用システム創造フロンティア

笹川 和彦・佐川 貢一

※説明会終了後に開発戦略・知財戦略・技術内容等に関する個別相談を承ります。アカデミア関係者のみならず、産学連携を前提とした企業の技術者・研究者も対象です。

※相談希望者は8月26日(月)までに下記連絡先へお問い合わせください。

連絡先 弘前大学理工学研究科

附属医用システム創造フロンティア事務局 杉本尚子

E-mail : suginao@hirosaki-u.ac.jp

TEL : 0172-39-3684

◇個別相談会参加申込書は弘前大学ホームページ内イベント告知ページから

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/43292.html>



弘前大学研究・イノベーション推進機構

弘前大学創立70周年記念リレー学術講演会「過去・現在・未来への創造」

第五回「医学の魅力」開催のお知らせ(再掲)

弘前大学における研究成果を専門外の方々にわかりやすく発信し、学術研究を通じた地域との交流と対話の場として、下記のとおり「弘前大学創立70周年記念リレー学術講演会 過去・現在・未来への創造」を開催します。

研究成果だけではなく、その研究を志したきっかけや研究者自身の生き様にせまる内容を提供いたします。大学と地域、弘前と世界、過去と現在から未来へと紡ぐ意味を込めた、全5回からなるリレー形式での講演会です。

最終回となる第五回目は、「医学の魅力」と題し、ノーベル医学生理学賞の受賞業績を振り返り、弘前大学医学部の研究業績を絡めながら、人類の健康と繁栄に貢献してきた医学の進歩について講演します。

皆様の御参加をお待ちしております。

- 日 時：2019年9月14日（土）14:00～15:30
- 会 場：弘前大学教育学部1階中教室（先着80名 ※要申込）
- 講 師：弘前大学医学研究科 教授 大山 力 氏
- 演 題：第五回「医学の魅力」
- 対 象：一般の方，教職員，学生
- 申 込：団体名・所属・役職・氏名を記載の上，以下の電話番号
またはメールアドレスまでご連絡ください。
- 申込締切：2019年9月6日（金）
※定員を超えた場合は申込みを締め切らせていただきます。
8月8日（木）現在 残席数3席
- 入場料：無料

【問い合わせ・申込み先】

弘前大学 研究・イノベーション推進機構
 TEL：0172-39-3907
 E-mail：kensui@hirosaki-u.ac.jp
 H P：<http://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/>

医学研究科 * 大山 力	第五回 「医学の魅力」		弘前大学創立70周年記念リーディング学術講演会 過去・現在・未来への創造
9月14日(土) 14:00～15:30 教育学部1階 中教室			
先着80名 ※要申込 入場無料		申込方法・申込先 申込先：研究・イノベーション推進機構 〒036-8354 青森県弘前市上鞆師町24-1 TEL：0172-39-3907 E-mail： kensui@hirosaki-u.ac.jp 申込締切：2019年9月6日（金） ※定員を超えた場合は申込みを締め切らせていただきます。	

第98回日本消化器内視鏡学会総会 市民公開講座
「短命県返上へ！おなかのがんから身を守る」の開催のお知らせ（再掲）

第98回日本消化器内視鏡学会総会において，市民公開講座「短命県返上へ！おなかのがんから身を守る」を開催いたします。

1. 日時 令和元年9月22日（日）14：00～17：00
2. 場所 ホテルニューキャッスル2F「曙」
〒036-8354 青森県弘前市上鞆師町24-1
3. 内容 講演1 これからの内視鏡医療
～内視鏡はどこまで進化しているのか～
講演2 食道がん，胃がんの内視鏡診断・治療の最先端
講演3 増え続ける大腸がんから身を守るために
4. 参加費 無料
5. 事前申込 不要
6. 定員 先着250名 （一部のみ参加でもOK）
7. 主催 JDDW2019 第98回日本消化器内視鏡学会総会



8. 共催 弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座
9. 問い合わせ先 弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座内
第98回日本消化器内視鏡学会総会事務局
TEL:0172-39-5053

介助技術体験セミナー開催のお知らせ（再掲）

弘前大学学生特別支援室では、昨年に引き続き、下記の日程で「介助技術体験セミナー」を開催します。

病气やけがあるいは身体障害により歩行や車椅子等での移動に困難を伴う学生や来校者が、学内での授業や行事等に困難なく参加するためには、施設整備に加えて学生や教職員による人的支援も必要です。

セミナーでは、視覚障害者の歩行誘導と車椅子利用者の移動介助の技術を学びます。歩行・移動を支援する技術は社会においても大いに役立つ技術です。

ぜひこの機会に、多くの学生・教職員の皆さんの参加をお待ちしています。

記

- ◇日時： 令和元年9月25日（水）13：00～15：45
- ◇場所： 総合教育棟2階 206講義室
- ◇対象： 本学の学生及び教職員
青森県内の大学等の学生及び教職員
- ◇内容： 13：00～14：30 第一部「視覚障害者に対する歩行誘導」
14：45～15：45 第二部「車椅子の操作と移動介助」
- ◇参加費： 無料
- ◇申込み： 所属、学籍番号（本学学生の場合）、氏名を明記の上、
9月18日（水）までに下記アドレスへメールでお申込みください。
- ◇その他： セミナーでは実体験を通して支援技術を学びますので、動きやすい服装でお越しください。（サンダルやヒールは危険ですのご遠慮ください。）
- ◇申込先： 弘前大学学生特別支援室
TEL：0172-39-3266 E-mail：g-shien@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学学生特別支援室
令和元年度
介助技術体験セミナー
この機会に支援技術を身につけてみませんか？
参加無料

日時 9月25日(水) 13:00～15:45
場所 弘前大学総合教育棟 206講義室
対象 本学の学生・教職員
青森県内の大学等の学生・教職員
定員 30名(先着順)
内容 第一部 視覚障害者に対する歩行誘導等の実際
第二部 車椅子の操作と移動介助の実際
申込み 9月18日(水)までに、下記メールアドレスに
所属、学籍番号(本学学生)、氏名を送付ください。
※実体験を通して支援技術を学びます。
※セミナー当日は動きやすい服装でお越しください。
(ヒールやサンダルは危険ですのご遠慮ください。)

申込・問い合わせ
弘前大学学生特別支援室 〒4 g-shien@hirosaki-u.ac.jp
TEL 0172-39-3266

令和元年度第1回 知財塾開催のお知らせ（再掲）

この度、研究・イノベーション推進機構では、教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に貢献することを目的に知財塾を開催します。今年度第1回目は、今年1月に施行された改正著作権法について正林国際特許商標事務所の鶴本弁理士に解説していただきます。改正著作権法では、デジタル化・ネットワーク化の進展に対応した柔軟な権利制限規定、教育の情報化に対応した権利制限規定等が整備されました。授業で他人の著作物を使う場合、論文や学会発表で他人の著作物を使う場合、論文の盗用の検証や書籍情報の検索、機械学習させる場合の教師データの取り扱いなど、教育・研究の現場で十分に理解しておく必要がある改正がなされたことに伴い、正しい知識を得る機会として開催いたします。

知的財産権等に関する知識、理解を深めたい方、著作権に興味がある方などは是非ご参加下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 場所：弘前大学総合教育棟1階101号室（文京キャンパス）
2. 日時：令和元年9月27日（金）15：00～16：30

3. 内 容：改正著作権法に関する解説

～授業や学会発表等で他人の著作物を扱う場合、研究でデジタルデータやデータベースを扱う場合の注意点など～

正林国際特許商標事務所 弁理士 鶴本 祥文 氏

4. 対 象：教職員，学生，大学院生，一般企業等

5. 定 員：50名

6. 参加料：無料

※参加を希望される方は、氏名，所属・役職，連絡先を記載し，**9月6日（金）**までに，下記連絡先までお申し込みください。

参加申込み先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構 知的資産部門（担当：篠村）

TEL：0172-39-3911 FAX：0172-39-3919

E-mail：chizai@hirosaki-u.ac.jp

共用機器基盤センター X線構造解析セミナー開催のお知らせ（再掲）

共用機器基盤センターでは、X線構造解析の最前線に関するセミナーを開催します。

現在、当センターにはX線単結晶解析装置（R-AXIS RAPID II）及び粉末・薄膜X線回折装置（SmartLab）が設置され、皆様に広く利用されています。

本セミナーでは、単結晶構造解析を行おうと思われている方や、知識を深めたいと思っている方を対象に、基礎から構造解析に必要な知識について解説し、応用例として、天然環状ペプチドの結晶構造、絶対構造の決定、さらに溶液散乱による解析をご紹介します。

また、粉末X線回折法や薄膜X線回折法における最新の光学素子、最新の検出器を用いた光学系による解析手法のご紹介、実材料を用いた最新測定例等をご紹介しますので、この機会にぜひご参加いただきますようお願いいたします。

1. 日 時 令和元年9月27日（金）13：00～16：00

2. 場 所 弘前大学理工学部2号館2階 11番講義室

3. 演題・講師

「最新装置が切り拓く構造解析の世界～低分子結晶・蛋白質結晶・蛋白質溶液～」

（株）リガク 応用技術センターRODグループマネージャー 松本 崇 氏

「X線回折による最新測定事例のご紹介」

（株）リガク 応用技術センターPDX・TFXグループ 小林 信太郎 氏

4. 対 象 教職員，学生，一般の方

5. 参 加 費 無料

6. 申 込 み **9月24日（火）**までに，①所属，②氏名，③役職，④電話番号を添えて下記担当までお申込みください。また，疑問点やアプリケーション等に関する技術的なご相談等がありましたら，併せてお知らせ下さい。可能な限りセミナーの内容に反映させていただきます。

座席に余裕がある場合は，当日参加も歓迎します。

7. 担 当 弘前大学研究推進部研究推進課 共用機器基盤センター担当

TEL：0172-39-3913 E-mail：kiki@hirosaki-u.ac.jp

海外の大学院への進学説明会のお知らせ（再掲）

文部科学省の委託事業「日本人の海外留学促進事業」の一環として，海外の大学院への進学説

明会を実施します。海外大学院への進学に役立つ情報を得ることができますので、是非ご参加ください。

記

日時：令和元年 10 月 2 日（水） 15 時～16 時 30 分

場所：文京町キャンパス ※実施講義室は後日お知らせします。

参加対象：学生、教職員等

説明者：一般社団法人海外留学協議会（JAOS）

問い合わせ先：国際連携本部サポートオフィス jm3114@hirosaki-u.ac.jp
0172-39-3114



第1回日本オープンイノベーション大賞“内閣総理大臣賞”受賞記念

「ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2019（東京）」開催のお知らせ（再掲）

今回のサブタイトル▼

“ソーシャル・ヘルスイノベーションPJ最前線”

人生100年時代の健康未来を考える

—寿命革命：『健康BD』と『新健診モデル』で

QOL&GNHを最大化しSDGsに貢献する—

弘前COI拠点のめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）向上を通じたSDGs達成への貢献をめざし、世界最大級の超多項目（2000）健康ビッグデータを活用したAI等最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した本格的な社会実装による新たな健康産業創出に向けて、第一線の産学官民関係者が結集し、熱く議論します。

参画機関が勢ぞろいして、研究や社会実装について発表します！

参加は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。過去に開催したフォーラムは、いずれも早い段階で定員に達し、当日は満席、立ち見いただくお客様もでる大盛況となりました。今回も混雑が予想されますので、お早目のお申し込みをお願い致します。



今回の基調講演

弘前大学大学院医学研究科特任教授で、弘前大学COIの研究リーダーである中路重之先生が講演します。

演題：「啓発型健診」で世界展開をめざす（仮）

今回の目玉企画1

明治安田生命保険相互会社 取締役会長 代表執行役・鈴木伸弥氏をゲスト講師に迎えて行う特別講演です。

演題：生活者の行動変容と実現する新生保モデルの追求（仮）

今回の目玉企画2

株式会社ミルテル 取締役会長/広島大学 副理事・田原栄俊氏を

ゲスト講師に迎えて行う特別講演です。

演題：テロメアで未病を科学する（仮）

今回の目玉企画3

続いて、一昨年、昨年のフォーラムでも大好評を博した、著名な料理研究家 浜内千波先生に今回もご講演いただきます。

演題：健康意識が変わる伝え方とは（仮）

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2019

- 日 程：10月4日（金）13：00～17：15（交流会17：30～19：00予定）
- 会 場：一橋講堂 大ホール（東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター）
- 参加費：無料（※交流会に参加される方は、3,000円程度の会費を頂戴いたします）
- 申 込：要事前申込 ※先着順：定員に達し次第、お申込を締め切らせていただきます。

添付チラシ2枚目（弘前大学ホームページ内イベント告知ページよりご参照ください。

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/43299.html>）をご参照のうえ、以下①～⑧をご記入いただきメールかFAXをお送りください。

- ①会社名・団体名
- ②TEL
- ③FAX
- ④E-mail
- ⑤部署名
- ⑥役職名
- ⑦参加者氏名（フリガナ）
- ⑧交流会（参加・不参加）3,000円程度を予定

送信先： 弘前大学COI研究推進機構 宛

メール：coi_info@hirosaki-u.ac.jp

FAX： 0172-39-5205

[プログラム]

※プログラムの内容、登壇者、題は変更になる可能性があります。ご了承ください。

- 開会挨拶：
弘前大学長 佐藤敬
青森県知事 三村申吾
弘前市長 櫻田宏
- 共催挨拶：
（国研）JST科学技術振興機構 理事長・濱口道成
- 来賓挨拶：
文部科学省・代表
COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー（元協和発酵キリン社長）・松田譲氏
- 基調講演：
弘前大学COI拠点長・研究統括（RL）/弘前大学大学院医学研究科特任教授・中路重之
- 特別講演1：

明治安田生命保険相互会社 取締役会長 代表執行役・鈴木伸弥氏

■特別講演2:

株式会社ミルテル 取締役会長・田原栄俊氏

■特別講演3:

料理研究家 浜内千波氏

■特別企画1 ビッグデータ解析研究最前線:

京都大学大学院医学研究科 教授/弘前大学COI拠点ビッグデータ解析

タスクチームリーダー・奥野恭史氏

東京大学医科学研究所ヘルスインテリジェンスセンター 教授・井元清哉氏

東京大学大学院医学系研究科 特任准教授・平川晃弘氏

東京大学大学院情報学環 特任講師・上村鋼平氏

東京大学大学院薬学系研究科 客員准教授・五十嵐中氏

■特別企画2 データ連携最前線:

九州大学大学院医学研究院 教授/九州大学サテライト拠点PL・二宮利治氏

京都府立医科大学大学院医学研究科 教授/京都府立医科大学サテライト拠点RL・的場聖明氏

和歌山県立医科大学保健看護学部 教授・上松右二氏

名桜大学大学院看護学研究科 教授・砂川昌範氏

■特別企画3 地域連携最前線:

青森県むつ市長・宮下宗一郎氏

北星交通 代表取締役・下山清司氏

■特別企画4 社会実装リレー（産）:

花王株式会社

ライオン株式会社

サントリー食品インターナショナル株式会社

ハウス食品グループ本社株式会社

カゴメ株式会社

クラシエホールディングス株式会社

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

日本コープ共済生活協同組合連合会

株式会社ベネッセコーポレーション

マルマンコンピュータサービス株式会社 他

■パネルDC 「テーマ：人生100年時代の健康未来を考える」

MD：日経BP社 医療メディア局アドバイザー・宮田満氏

AD：COI総括ビジョナリーリーダー代理/名古屋大学総長補佐・同大医学部附属病院
教授・水野正明氏

PL：中路拠点長・安川IL・企業代表者など

■閉会挨拶：弘前大学副学長（COI担当）兼 医学研究科長・若林孝一

■交流会：ネットワーキングパーティー

■企画展示：岩木健康増進プロジェクト・弘前大学主要研究他：

ポスター展示・デモ（大学・関係企業等）

主催：弘前大学・青森県・弘前市

共催：（国研）科学技術振興機構（JST）

後援：文部科学省

「第19回青森糖質研究会」開催のお知らせ（再掲）

「青森糖質研究会」は、青森県の糖質科学研究の振興と教育の向上、さらに産業の発展に寄与することを目的として平成9年に発足し、産学官の研究者や技術者をはじめとする多くの人の交流・親睦を深める勉強会を開催するなど、諸活動を続けております。

令和元年度は「天然素材の魅力に迫る探索・技術研究」をテーマに4講演が行われます。

1. 日時： 令和元年10月11日（金） 13：30～（受付開始12:30～）
2. 会場： 弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大 8階 八甲田ホール（ホールA&B）
（〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地）
3. 対象： 一般市民，弘前大学学生・大学院生・教職員，多数の参加をお待ちしております。
4. 講演： 13：35～16：55
 1. 「美容と健康に役立つ青森県産機能性素材の探索と研究取り組み」
岩間 直子（(地独)青森県産業技術センター 弘前工業研究所）
 2. 「結晶性多糖バイオマスの酵素分解を飛躍的に向上させるには？
～ブースタータンパク質，LPM010のはたらき～」
中川 裕子（一関工業高等専門学校）
 3. 「カシスが秘めるフィトエストロゲン効果」
七島 直樹（弘前大学大学院 保健学研究科）
 4. 「カシスを超える健康果実は存在するか？」
高田 良二（キリンホールディングス株式会社 ワイン技術研究所）

5. 参加費： 無料

6. 主催：青森糖質研究会（会長 加藤 陽治）

共催：ひろさき産学官連携フォーラム，日本応用糖質科学会東北支部

後援：（公財）水谷糖質科学振興財団

7. 申込方法：下記問い合わせ先へお申し込みください。＊当日参加も可

8. URL：<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~biochel/aotouken/aotouken.htm>

※研究会終了後（17：30～19：30），弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大 8階 八甲田ホール（ホールC）にて交流会を行います。当日参加も受け付けております。

（会費 一般：3,000円，学生：1,000円）

問い合わせ先： 青森糖質研究会事務局

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター
糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子



電話 : 0172-39-5542
E-mail : kaki@hirosaki-u.ac.jp

第21回家庭でできる看護ケア教室開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院看護部主催で、市民の方を対象に、第21回家庭でできる看護ケア教室を開催します。

毎年テーマを替えて開催しており、今回のテーマは、「糖尿病と認知症にいいこと始めるなら今からでしょ！」です。笑顔でポジティブに健康寿命を延ばす生活習慣のちょっとしたコツを学びます。

たくさんのご参加をお待ちいたしております。



1. 日 時 : 令和元年10月16日（水）13：30～16：00
2. 場 所 : 弘前大学医学部附属病院 看護部研修室
3. 募集人員 : 市民の方30名（先着順）
4. 参加費 : 無料
5. 申込期間 : 令和元年9月2日（月）～10月4日（金） 平日 8：30～17：00
6. 申 込 先 : 弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
TEL 0172-39-5337 担当：工藤 順子

平成31年度弘前大学大学院人文社会科学部研究科 市民カレッジ受講生募集のお知らせ（再掲）

- ・受講資格 4年制大学を卒業した方
- ・受講料 1科目あたり11,500円
- ・青森教室の開講科目及び日時

	授業テーマ（科目名）	担当者	開講時間	申込締切日
後期	地域の経済と政策について考える（地域経済）	大橋忠宏	10/ 5（土）8：30～15：50	9/27（金）
		細矢浩志	10/12（土）8：30～15：50	
金目哲郎		11/ 2（土）10：20～15：50		
兎山正史		11/ 9（土）10：20～17：30		
	具体的に哲学すること（倫理学）	横地徳広	10/12（土）10：00～17：50	9/27（金）
		原克昭	10/13（日）10：00～17：50	
			10/19（土）10：00～17：50	
			10/20（日）10：00～17：50	

- ・ 会場
弘前大学青森サテライト教室（〒030-0813青森市松原2-1-3 地域戦略研究所 北日本新エネルギー研究部門内／棟方志功記念館の隣）
- ・ 申込方法
問い合わせ先に連絡してください。受講申込書などをお送りします。
- ・ 青森教室のシラバス及び弘前教室の詳細は、人文社会科学部ホームページ（市民カレッジ）をご覧ください。
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/jinbun/web/daigakuin/sidenav/acomorisatellite.html>
- ・ 問い合わせ先
弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当
TEL：0172-39-3941 E-mail：jm3941@hirosaki-u.ac.jp

**平成31年度弘前大学大学院
人文社会科学部市民カレッジ
受講生募集のお知らせ**

弘前大学大学院人文社会科学部は、地域社会の発展や国際社会の進化に対応できる高度専門職業人の養成を目指しています。社会人のみならず、人文社会科学部系科で市民カレッジで学び、学び直しを始める方へ。

【市民カレッジの特長】
 ○青森市内と弘前市内で大学院の授業科目を受講することができます。
 ○オンラインプログラムも選択できます。
 ○学修の進捗は自習とせず、知識・技能の習得を自らとする課程です。受講科目の修得は、大学院入学後、修得の単位に振り替えることができます。
 ○大学院の準拠的な科目（基礎科目・導入科目・特設講義）を受講できます。
 ○卒業大学を卒業した方であれば、どこでも受講できます。
 ○受講料は、1科目11,000円です（入学科・検定料は必要ありません）。

【青森教室の履修科目】
 青森市内で、土曜日・日曜日に中心に集中講義の形で開講します。平成31年度は、以下の授業科目を履修します。
 「自然の観察と調査」(地域企業)
 「歴史から見た秋田地方」(秋田大学)
 「秋田の経済と産業について考える」(地域経済)
 「秋田の歴史と産業について考える」(地域経済)

【弘前教室の履修科目】
 弘前大学文野キャンパスで、通常の大学院の授業科目を下記の大学院オと一併に履修していただく形になります。
 基礎科目・導入科目・特設講義から受講できます。
 履修科目と単位の上、卒業や単位にも履修を受けることができます。

※開講日程、会場、履修科目の詳細は、ホームページ「弘前大学大学院人文社会科学部系科」<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/daigakuin/index.html>をご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】
 弘前大学人文社会科学部教務担当
 TEL 0172-39-3941 FAX 0172-39-5340 Mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学資料館第23回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第23回企画展として「弘前大学と昆虫学」を7月29日より11月2日まで開催いたします。

弘前大学では、これまで旧農学部、旧理学部時代から昆虫学の教育・研究が盛んに行われ、多くの研究者、昆虫学関係者を輩出してきました。卒業生/修了生は各方面で活躍し、日本の昆虫学の発展に力強く貢献しています。

また、弘前大学/青森県は豊かな自然に囲まれ、多くの昆虫とそのさまざまな暮らしを身近に見ることができます。ここでは、一步、昆虫学の世界に踏み込むだけで、さまざまなテーマの研究に取り組むことができるのです。

弘前大学と昆虫学の関わりを振り返り、また青森の豊かな自然とそこにすむ昆虫を知ることで、多くの方々に昆虫学に関心を持って頂きたいと思えます。

みなさまのご来館をお待ちしております。



○弘前大学資料館第23回企画展 「弘前大学と昆虫学」

会 期：2019年7月29日（月）～2019年11月2日（土）
 （日・祝・休日・8月13～15日は休館，10月27日は開館）

時 間：10：00～16：00
 場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先
 ・弘前大学資料館
 電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

学生特別支援室相談会開催のお知らせ

学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい

学生生活を送れるよう支援しています。

昨年に引き続き、障害等のある学生（疑いを含む）への支援について教職員と話し合う、または、相談し合うための機会として、2019年度前期は以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生（疑いを含む）への支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。

開催日： 2019年度前期（8月を除く）9月19日（木）

時間： 14：30 ～ 15：30 （時間内の出入りは自由です。）

会場： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対象： 本学の教職員

参加方法： 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

参加スタッフ： 室長，コーディネーター，カウンセラー，支援室員等

問い合わせ先： 教育推進機構学生特別支援室

内線：3266 E-mail：g-shien@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学創立70周年記念事業について

弘前大学は昭和24（1949）年5月に新制大学として発足して以来、平成31（2019）年に創立70周年を迎えました。

創立70周年に際して、国際化や男女共同参画の推進、学生支援の充実など、主として創立80周年までの10年間の教育研究の向上に資する事業を実施すべく計画を立てております。

については、多くの役職員の皆様から募金にご協力いただいているところではございますが、創立70周年記念事業を成功させるため、更なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、創立70周年記念事業のホームページでは、クレジットカードによる寄附も可能でございますので、ご活用いただければ幸いと存じます。



【弘前大学創立70周年記念ロゴマーク】

【創立70周年記念事業ホームページ】 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/70th.html>

○70周年のロゴマークを使用したパソコンの壁紙を作成しました。

右記URLからご覧いただけます。 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/36723.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第52号」では、「発見！国立大学」において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」を受賞した弘前大学COIの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第53号」

https://www.janu.jp/report/files/janu_vol53.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<https://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029